AMUSEMENT COMMUNICATOR
PAVCO
PACIFIC VENDING CO.,LTD.
パシフィックベンディング株式会社　東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目3番地　☎(03)405-5645代
大阪パシフィックベンディング株式会社　大阪市西区阿波座中通2-48　☎(06)531-6391代

ゲームマシン
THE GAME MACHINE

発行所
日本出版企画制作株式会社
大阪市北区木幡町45　アドビル401号
〒530 電話 06（314）1458(代)
東京支社　東京都渋谷区渋谷3-6-18 新津ビル 4F
〒150 電話 03（407）7638
郵便振替　大阪 41959
年間購読料(送料共) 7,200円

輸入禁制品指定を強力に推進
取締りの実績をもとに大蔵省へ
警察庁

スロットマシンなど外国製ゲーム機の輸入を禁止するかどうかで、警察庁と大蔵省との間で問答が行なわれていたが、警察庁では二月に実施された「とばく犯取締強化月間」での事実を手に、大蔵省に強力な申し入れを行なうよう、三月二六日の庁議で正式決定する。

26日、警察庁議で正式決定

今年に入って強力に進められたとばく犯取締りは、警察庁が全国の警察本部に指示して、行なわれたものであるが、摘発によりゲーム機がどのようにして、とばくに用いられていたかが多量の証拠と共に判明。三月十五日までの時点で集計を進め、四月には全国レベルでの「ゲーム機とばくの実態」が明らかになる予定である。

もともとゲーム機を用いたとばく犯は、ここ数年増加の一途をたどっており、四十七年に三百七十八件摘発、五百五十台を押収。四十八年では九百三十五件摘発、千五百十六台を押収。四十九年度はまだ集計中だが、押収台数が千六百四十九台にのぼる。これら摘発の対象となったのは、喫茶店、飲食店などの単品ロケのみならず、換金していたメダルゲーム場も。

警察では、こうしたゲーム機とばくが青少年の非行化、暴力団の資金源など、悪質な風潮を導いているところから、事態を重視し、取締りを強めてきている。

ところで昨年十一月の段階で、警察庁としてはさらに強力な規制が必要と判断、三つの方針をたてた。つまり①メダルゲーム機の改造、製造については、電気用品として許可しないようにする。②メダルインメダルアウトできるゲーム機は輸入禁制品とする。③風営法を改正し、メダルゲームを規制する――の三つ。いずれも、とばくに用いられる可能性のあるゲーム機をシャットアウトするもの。①は通産省、②は大蔵省とのタイアップが必要。③は警察庁でほぼ原案が完成しているらしいが、国会上程の時期などは未定。

年間二万台の運命が問題

②では関税定率法第二十一条（輸入禁制品）一項三号の「公安または風俗を害すべき書籍、図画、彫刻物その他の物品」に、メダルインメダルアウトできるゲーム機を指定、輸入できないよう大蔵省関税局に申し入れた。しかし、同関税局はトランプカードなどを例にあげ、「機械が悪いのではなく、とばくに使う人間が悪いのだ」と反論。さらに最近になって「検討したが輸入されたゲーム機がとばくに利用されているという実証が得がたいため輸入禁制品にできない」と回答してきた。

〝とばくに利用されているという実証〟については、警察庁ならびに国税庁の担当官がそれぞれ講演する予定。

警察庁の庁議は大きな力を持っており、あとは時間の問題であるが、たとえ大蔵省が難色を示すとしても、それは実情を知らないためだと、大蔵省担当者を現場視察に連れていくまで、強い姿勢でのぞんでいる。

メダルゲーム機などで輸入品はどれほどあるかと言えば、大蔵省の通関統計で昨年一年間だけで二万五百十八台にのぼる。とくにスロットマシンは輸入品の割合が大きい。これが、輸入禁制品に指定されてしまうと、メダルインメダルアウトできるゲーム機の輸入はもちろんストップ。すでに国内にあるものだけとなる。このことによって受ける影響は、とほうもなく大きい。

あるが、この回答を受けて「取締強化月間」を実行。たった一カ月間で昨年中の押収台数を上回るゲーム機と賭け金を押収。動かしがたい〝実証〟を大蔵省に突きつけ、輸入禁制品の指定にもっていく。

ゲーム機とばく取締法？
3月5日、大阪府議会で論議

さる二月五日午後に開かれた大阪府議会警察常任委員会（浦浜恭一委員長）で、とばくに使われているゲーム機についての論議が出て、府議員たちもいろんな〝名案〟を提起した。

大阪府下では一、二年の間にメダルゲーム場が爆発的に増加。昨年末で四百五十店舗もあったが、この二月の強力取締りで百十九店舗に減少した。その間の大々的な摘発ぶりが議員の目にとまった結果、議会でも問題になった次第。

もちろん府下三千軒の喫茶店などに一、二台ずつあるゲーム機のとばくも問題。いかにしてゲーム機とばくをなくすることができるか、というこ

とが論議の内容。「府条例で取締ってはどうか」「業者を許可制にして、風営法のワク内に入れてしまってはどうか」などの意見。

風営法うんぬんについては「機械が変らないかぎり、風営法の許可対象にはならない。警察庁レベルで取締、規制を進めている」と、雨森和雄府警本部長が説明。警察庁の基本方針に従って、とばく犯をなくしていく姿勢が確認された。

東京で説明会
JAA

前号ですでに報じたとおり、四月二日、東京で健全娯楽推進・物品税法基本通達改正についての説明会が行なわれる。主催は全日本遊園協会（略称JAA）で、主な要領は次のとおり。

四月二日午後一時より。東京八重洲北口、鉄道会館ルビーホール。会員以外は会費一人千円。

当日、警察庁ならびに国税庁の担当官がそれぞれ講演する予定。

メダルゲーム場運営基準による強磁性体適合品
ステンレスメダル
★規格も±3/100ミリ以内と高精度、滑り、積重ね、カッティング性能も抜群
★指定マーク製作　★1000枚より地方発送
株式会社 東葉興業　〒276 千葉県八千代市八千代台西4-7-10 TEL.0474-83-3401

UNIVERSAL
NEW WINTER BOOK
メダル両替機付
（25セントサイズ）
●¥100－メダル5枚
●ジャック差し換えで1・2コイン－メダル5～20枚まで可能
●両替はゲーム中でも出来ます。（オプションで使用メダル切換可能）
◆仕様
全　高－1130㎜
横　巾－1005㎜
奥　行－715㎜
重　量－95㎏
使用電力－55W（100V, 50/60Hz）
株式会社 カワクス　大阪府東大阪市稲田1414　〒577 ☎06（745）2784

違法営業の経験者は不許可
風営について警察が言明

最近メダルゲーム場でアレンジボールなどの風営許可業へと転業する傾向が出てきているが、警察では今まで違法営業していた者へは許可できないと明言している。

先日の「とばく犯取締り強化」により摘発され、廃業に追い込まれた者の数は、たしかに多い。摘発されないまでも、社会一般の風潮としてメダルゲーム場に人が集まらなくなる、といった傾向すらあって、転業を考える者もずいぶんいると伝えられている。

転業にもいろいろあるが、もっとも多いのはパチンコの変種とも言える雀球、チャレンジボール、アレンジボールなど。機械そのものは風営法の許可対象となっており、一定の範囲内で景品と交換できる。

ところが機械だけが許可の条件でないことははっきりしている。つまり風俗営業としてやっていくには、営業者が営業をするということについて許可を受けていなければならないわけだ。営業者自身の問題、営業所の場所、営業の形態、遊技料金や景品、従業員などについて、細かい報告と証明が必要。

警察では、違法営業などで摘発を受けた営業者が、風俗営業の許可を与えてほしいと言ってきても、許可を出せるわけがない、とはっきり言っている。また、名義がえなどによって、たとえ許可が与えられても、違法営業者が営業上きびしい制約、条件を守りきれずに、許可取り消しになることもあろうと言っている。

風営法では、①許可なしに営業した者は罰する。②許可条件に違反して営業すれば営業とりけしなど行政処分する——などはっきり示している。なお、風俗営業の許可は都道府県公安委員会が与えるもので、全国の警察本部がその窓口となっている。

〈遊び〉かたをお客とともに考える
シグマ、季刊で『ゲームファンタジア』発刊

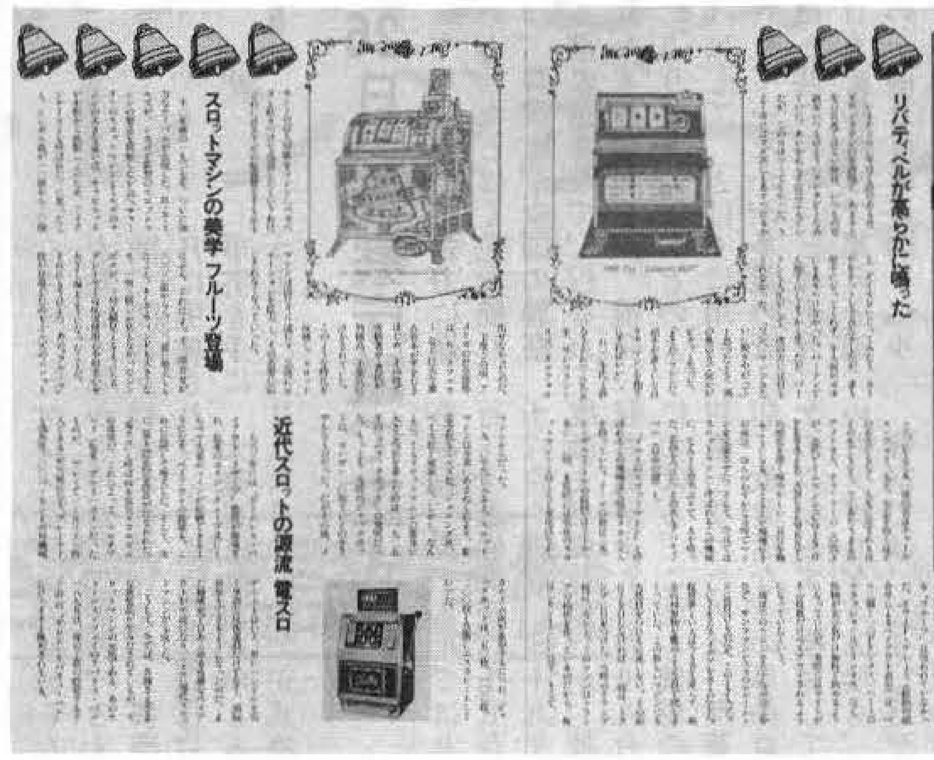
㈱シグマ（本社＝東京都世田谷区成城九の三十二の三、☎03—四八四—二五四五、真鍋勝紀社長）から、このほど季刊雑誌『ゲームファンタジア』が創刊となった。

同社は東京都内の新宿、池袋、渋谷、六本木、銀座など、「ゲームファンタジア」の統一名称でメダルゲーム場を経営している。また、非換金でゲームだけを楽しんでもらうため、メダルイン・メダルアウトの方法を先駆的に進めたところから、「シグマ方式」という名前まで生まれたほど、業界に大きな貢献をしてきている。メダルゲーム協議会、全日本遊園協会、日本娯楽機械オペレーター協同組合などの有力会員、組合員である。

三月一日に同社から創刊になった『ゲームファンタジア』は、今後とも季刊で発行していくもので、豊富な写真やイラストを入れ、それにカラー表紙で、十六ページ仕立て。スロットマシンなどメダルゲーム機、メダルゲーム場などが多くとりあげられており、また、一方では遊びとは何かという哲学的考察も掲載。全体に楽しい編集方針を貫いている。

同社では、「お客にゲームの内容をよりよく理解していただくことが、結局は販売促進につながる。お客との接点として、装ていなども立派にした。親しめる雑誌にもっていきたい」と、その発行趣旨を語っている。配布方法は、ファンタジアの各店でお客に無料配布。なお、『ゲームファンタジア』の購読申込も受けつけており、送料別で定価二百円。創刊号の主な内容は次のとおり。

①巻頭文「シラケ世代と遊び上手」、②遊びについての随筆。筆者はいけだもこ（女優）、糸山英夫（組織工学研究所長）、③模型玩具についての評論、④スロットマシンの読物「サンフランシスコ・ダウンタウン」、⑤スロットマシンとつきあう法、その他。



日本ユーザー倒産

日本ユーザー㈱（本社＝大阪府八尾市栄町一の一の九、嶋野ビル、資本金一千万円、木下勝治社長）が、三月中旬に倒産した。

詳しい内容はまだ判明していないが、負債総額は二億円近いと言われている。同社はジュークボックス、自動販売機の販売のほかスロットマシンなどゲーム場の経営にも当ってきていた。☆

支社設立

フジ・エンタープライズ㈱札幌支社＝札幌市豊平区平岸二条三の七十一、☎〇一一—八二二—[illegible]。支社長山田正晃氏。（本社＝東京都新宿区北新宿一の七の二十二、高沢ビル、☎〇三—三六五—〇六二一）

社名変更

㈱沖縄ベンダース（旧名＝沖縄ベンディングサービス）沖縄県浦添市字屋富祖三六九、☎〇九八八(七七)五三九〇。

黒い報告書
とばく犯に大打撃　取締強化の集計進む

ゲーム機とばくの取締りの集計などは四月に入って、ある程度判明すると考えられるが、本紙二月二十八日号以後のぶんで大規模なものは、次のとおりとなる。

◆

神奈川県警が二月中にゲーム機やルーレットなどによるとばく取締りで検挙したのは、百六十六人で、押収されたのはゲーム機類六十九台、現金三百三十万円。摘発された箇所は四十五カ所で、うちゲーム場は四カ所。

◆

愛媛県警管内では二月中に、同様の疑いで百人検挙（うち客は五十五人）。ゲーム機三十九台、現金四十八万円が押収された。単品ロケばかり。

◆

北海道警察管内では同じく、リース業者ら百五十人が検挙され、ゲーム機百台が押収されている。単品ロケばかり。

◆

福岡県警管内では一月末より二カ月間で、同様の疑いで百二十八人を検挙。六十台のゲーム機を押収した。

うち北九州市小倉北区船頭町、「カジノコージャク」経営、高木武男(44)ではルーレットで換金していて、摘発を受けている。

オールメカの機械。

ライセンス
LICENSE
A型、B型
A&B型
MECHANIC

ハデさはありませんが、長期間固定客をつかんではなしません

新発売
MECHANIC

株式会社 吉山商事
神戸市兵庫区湊町4丁目11番地の1
☎ 078(576)6100

いよいよチャレンジボールの時代に突入いたしました!!

数多くの特許と特長をいっぱい内蔵したメダルパチンコの決定版!!

▲チャレンジボール『サンセブン』

▲新製品『サンクラウン』

お問合せは——
太陽電子株式会社　大阪支社 〒542　大阪市南区二ツ井戸39番地　TEL 06(213)6903・6950

プレイスポット——ゲームのルール②

クラップス
CRAPS

ダイス（さいころ）を用いるゲームは東西を問わず多い。おそらく、世界最古のギャンブリングゲームは、このダイスゲームではないか、と言われるほど歴史は古い。

米国で大変な人気

西洋でのダイスゲームは、日本などと比べると、極めて多種多様。そのうえ実に複雑ときている。そのひとつ、「クラップス」は米国で大変人気のあるダイスゲームである。プレイヤーの数は無制限で、時には三十人近くもの人が輪を作ってすることがあるほど。人びとは陽気にテーブルを囲み、ディーラーは威勢のよいかけ声で楽しませる。

クラップスでの道具は、ルーレットの盤面によく似た、クラップスのレイアウト（これはクラップステーブルの上に描かれてある）。それに二個のダイス。遊びかたは二個のダイスの目の数と、レイアウトに張られた数との勝負で、かなりギャンブル性が強い。順を追って、ゲームの方法を述べると、次のようになる。

まずプレイヤーたちは任意に、レイアウトのそれぞれの個所にチップを賭ける。ダイスの目の和が同じなら、それ相応の配当がつき、はずれるとチップはとられてしまう。ではどういう賭けかたがあり、どういう配当になるか、ということになる。それは、下図のレイアウトとともに示される。

クラップスで勝負

たとえばパスラインのⒶに賭けるとする。キャスター（またはシューター、ダイスを投げることのできるプレイヤー）が、二個のサイコロを盤の壁に向って投げつける。

最初に投げたぶんを第一投と言い、カム・アウト・ロールという。第一投で、七か十一になったとき「ナチュラル」といい、勝。四か五か六か八か九か十の場合、「ポイント」といって、そのポイントと同数（これが出ると勝）か七（これが出ると負）が出るまで、なんどでも投げる。

第一投で二か三か十二になったときは「クラップス」といって、負。このパスラインの勝負でキャスターが負けると、他のプレイヤーが今度はキャスターになる。それまで、キャスターの権利は守られる。

これはクラップゲームの中でもいちばんよく行なわれるパスラインだが、その場、キャスターは、スローイング（ダイスの投げ入れ）前に、レイアウト上のパスラインのところへチップを賭けておかねばならない。

とばく性には注意

二個のダイスなので、三十六通りの組合せがあるが、目の合計数の頻度も、計算上ははっきりしている。すなわち——

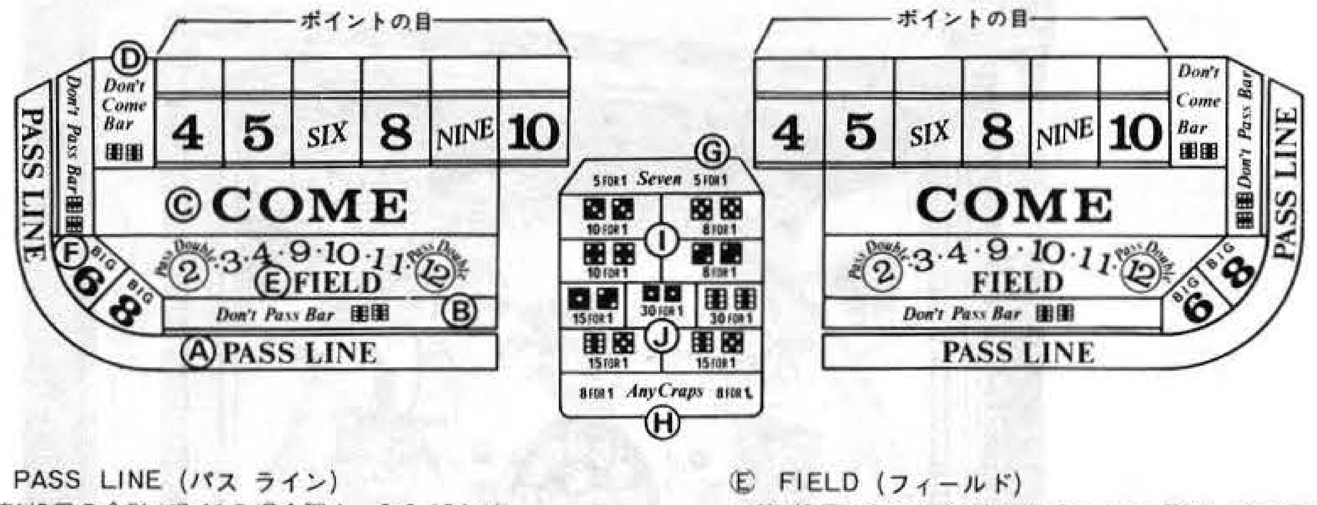
七……………六通り
六、八…………五通り
五、九…………四通り
四、十…………三通り
三、十一………二通り
二、十二………一通り

パスラインでキャスターが賭けていて、勝つ可能性は第一投で三十六分の八。反対に負けるのは三十六分の四。だから第一投では勝つ可能性のほうが大きい。ポイントの場合は、反対に不利になる。だがもちろん、どんな目に会うかはわかりっこないところに、このゲームのギャンブル性がある。

そして配当。これも勝ちの可能性に比例して行なわれる。詳細は省略するが、ラスベガスなどのカジノ（公認とばく場）では、ふつうディーラーは四人いて、これら複雑なゲームを世話する。

日本ではこの「クラップス」はほとんどお目にかかれない。非換金でもじっくりとやれば、楽しめることとウケアイなのだが、まだまだなじめないのだろう。逆に言えば、ギャンブル的な要素があまり強すぎるので、ギャンブル（とばく罪）に足をすくわれる危険性が大きく、従って敬遠されるのかも知れない。

〔次回はビッグシックスの予定〕



Ⓐ PASS LINE (パス ライン)
- 第1投目の合計が7・11の場合勝ち。2・3・12負け。
- これ以外の目が出た場合「ポイント」に移行します。
- 第2投目からポイントの目が出れば勝ち。7の目が出れば負け。
- 7の目もしくはポイントの目が出る迄、ダイスをふり続けます。

Ⓑ BON'T PASS BAR (ドント パス バー)
- パス ラインと反対。
- 第1投目の合計が2・3の場合勝ち。7・11負け。12は引分け。
- これら以外の目が出た場合「ポイント」に移行します。
- 第2投目より7の目が出れば勝ち。ポイントの目が出れば負け。

Ⓒ COME (カム)
- 第1投目以後にチップを置くことができます。
- チップを置いた直後の第1投目が7・11の場合勝ち。2・3・12負け。
- これら以外の目はポイントにチップを移行します。
- ポイントの目が第2投目以後出れば勝ちそれ迄に7が出れば負け。

Ⓓ DON'T COME (ドント カム)
- COME(カム)と反対。
- 第1投目7・11負け。2・3勝ち。12引分け。
- これら以外の目は「ポイント」へ移行します。
- 第2投目以後「ポイント」の目が出れば負け。7の目が出れば勝ち。

Ⓔ FIELD (フィールド)
- 第1投目に2・3・4・9・10・11・12が出れば勝ち。他の目は負け。
- 1投だけの勝負です。2・12は3倍。

Ⓕ BIG6・8 (ビッグ6・8)
- 7の目が出る前に6又は8が出れば勝。

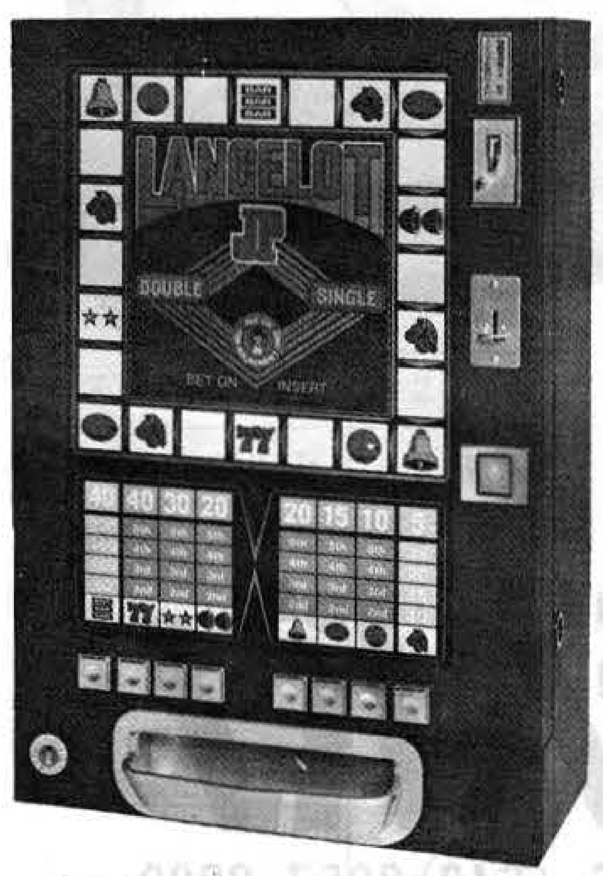
Ⓖ SEVEN (セブン)
- 第1投目は7の目が出れば勝ち。他の目負け。
- 1投毎の勝負です。

Ⓗ ANY CRAPS (エティ クラップス)
- 第1投目に2・3・12の目の場合勝ち。他の目負け。

Ⓘ HARD WAYS (ハード ウェイズ)
- レイアウトのゾロ目が出れば勝ち。7もしくは合計数がゾロ目以外の組合せの時は負け。(例 3・3ゾロ目で5・1や4・2の合計数6の場合)

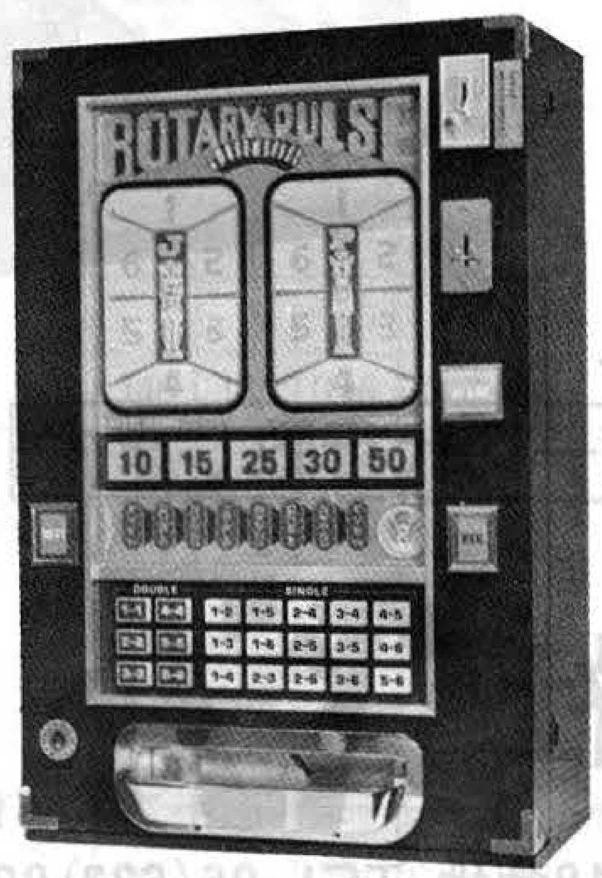
Ⓙ BET THE HORN (ベッド ザ ホーン)
- 第1投目にレイアウトに書かれている目(1・1,6・6,1・2,5・6)が出れば勝ち。他の目は負け。

ランスロット



輸入機にかわる国産最高峰!!
ホッパー採用・▽91—11422
JP250・500(5枚がけ)

ロータリーパルスジュニア



ネキストゲームをプラスしすべて豪華になりました。▽91—9794
ホッパー採用　JP250・300

スピードタッチャー

コンピューターシステムを応用した画期的な娯楽機です。

ゲーム内容等の詳しいお問合せは各有名代理店へおたずねください。

当社では只今有力代理店を募集しております。詳しくは当社までご連絡ください

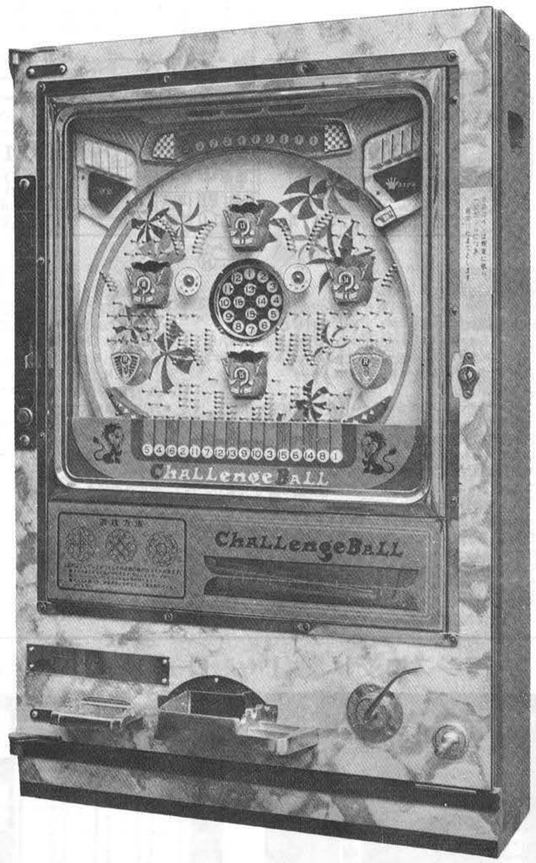
㈱泰東企画
大阪市西区靭本町4の80
第五奥内ビル
TEL 06 (533)0893〜4

でたよ！
名機の中の名機
チャレンジボール777（サンセブン）

新発売!!

1回ゲームCOIN ¥50

風俗営業認定機



777（サンセブン）の特徴

① **パテントＰＳ方式採用でグット安値**
いままでのリレー方式、ＩＣ方式をくつがえす特許プリント接点方式を採用したのでコストダウンに成功。同時に故障が減少。
② **メダルの打出しスピードが秒速**
いままでは２枚で約１秒であったのが特許打出し方式で10枚でわずか1.2秒、まさに秒速、マシンガンの速さ
③ **ハンドルに特殊不正防止装置付き**
ハンドルに特許点教標示確認装置があるので精算ボタンを押したあとでも再度ランプをつけて点数を確認
④ **特許ＰＳ方式とは？**
プリント接点方式をＰＳ方式という
⑤ チューリップを５個、ラッキーセブンを３個！
ゲーム内容の一新で３倍のゲームの楽しみが味わえる
⑥ しかもあそびの上り役は10役もある
⑦ ゲーム盤の裏に全ユニットが集結
⑧ ＰＳ方式が採用されているので追打ちの不正ができない
⑨ 航空機用高級ランプを使用しているので堅牢であり取替も簡単です
数多くのメリットを機内に集結された正に名機の登場です

使用コイン⇨直径25.5㎜×厚 1.65㎜
寸法⇨高さ815㎜×巾520㎜×奥行140㎜
重量⇨30kg
電源⇨ＡＣ100Ｖ　ＤＣ24Ｖ
消費電力⇨10W

廉価奉仕

設計・設工及び申請手続一切代行致します

VEND JAPAN COMPANY LIMITED

株式会社 ベンドジャパン

〒577 大阪市浪速区水崎町18番地 TEL 06(633)8296・(643)3857・3880